



平成 19 年 12 月 12 日

各 位

会社名 さくらインターネット株式会社
 代表者名 代表取締役社長 兼
 最高経営責任者 田中 邦裕
 (コード番号 3778 東証マザーズ)
 問合せ先 取締役最高財務責任者
 片岡 督雄
 (TEL. 06-6265-4830)

(訂正) 平成 20 年 3 月期中間決算短信の一部訂正について

平成 19 年 11 月 27 日に開示いたしました「平成 20 年 3 月期中間決算短信」に、一部訂正がありますので、下記のとおりお知らせいたします。

I. 訂正理由

中間連結財務諸表におきまして、固定資産等の減損損失についてグループ会社から購入した資産（ソフトウェア）の未実現利益を含めて計上しており、投資有価証券について株式会社イクスフェイズが株式売却により連結の範囲から除いておりますが、一部未処理となっていたため、又、一部記載事項につきまして契約書類関係の再調査を行った際に期限の異なった部分があったことなどによる記載ミスがあったため、訂正するものであります。

なお、今回の訂正により、平成 19 年 11 月 22 日に「特別損失の発生及び業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました 1. 特別損失の発生及びその内容 (1) 固定資産等の減損損失（連結・個別）の連結における減損損失につきましても 3 億 91 百万円から 3 億 57 百万へ訂正となるものであります。

II. 訂正箇所

1. 1 ページ（下線部が訂正箇所。以下同じ）

1. 平成 19 年 9 月中間期の連結業績（平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日）

(訂正前)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19 年 9 月中間期	3,131	53.3	18	—	△21	—	<u>△568</u>	—
18 年 9 月中間期	2,042	—	△150	—	△168	—	△156	—
19 年 3 月期	4,703	—	△271	—	△346	—	△493	—

	1 株当たり中間 (当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当たり中間 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19 年 9 月中間期	<u>△17,619</u>	62	—	—
18 年 9 月中間期	△5,011	94	—	—
19 年 3 月期	△15,585	33	—	—

(参考) 持分法投資損益 19 年 9 月中間期 △10 百万円 18 年 9 月中間期 一百万円 19 年 3 月期 △31 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1 株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
19 年 9 月中間期	<u>5,015</u>		38		<u>△1.0</u>		<u>△1,526</u>	77
18 年 9 月中間期	4,758		784		14.3		21,244	07
19 年 3 月期	5,263		571		9.6		15,705	06

(参考) 自己資本 19 年 9 月中間期 △49 百万円 18 年 9 月中間期 682 百万円 19 年 3 月期 506 百万円

(訂正後)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年9月中間期	3,131	53.3	18	—	△21	—	△538	—
18年9月中間期	2,042	—	△150	—	△168	—	△156	—
19年3月期	4,703	—	△271	—	△346	—	△493	—

	1株当たり中間 (当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり中間 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年9月中間期	△16,686	26	—	—
18年9月中間期	△5,011	94	—	—
19年3月期	△15,585	33	—	—

(参考) 持分法投資損益 19年9月中間期 △10百万円 18年9月中間期 一百万円 19年3月期 △31百万円

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
19年9月中間期	5,037		60		△0.4	△590	32	
18年9月中間期	4,758		784		14.3	21,244	07	
19年3月期	5,263		571		9.6	15,705	06	

(参考) 自己資本 19年9月中間期 △19百万円 18年9月中間期 682百万円 19年3月期 506百万円

2. 4ページ

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

(当中間期の経営成績)

(訂正前)

当中間連結会計期間におけるわが国の経済は、企業収益の改善を背景とした、設備投資の増加、また、個人消費の持ち直しなど緩やかな回復基調を維持しております。一方、世界経済は、原油価格の高騰や米国経済の減速懸念など不透明感はあるものの、米国経済、アジア経済、欧州経済とも緩やかに拡大ないし回復基調となっております。

<省略>

以上の結果、当連結中間会計期間の連結売上高は3,131,133千円(前年同期比53.3%増)、連結経常損失21,753千円、連結中間純損失568,585千円を計上いたしました。

(訂正後)

当中間連結会計期間におけるわが国の経済は、企業収益の改善を背景とした、設備投資の増加、また、個人消費の持ち直しなど緩やかな回復基調を維持しております。一方、世界経済は、原油価格の高騰や米国経済の減速懸念など不透明感はあるものの、米国経済、アジア経済、欧州経済とも緩やかに拡大ないし回復基調となっております。

<省略>

以上の結果、当連結中間会計期間の連結売上高は3,131,133千円(前年同期比53.3%増)、連結経常損失21,753千円、連結中間純損失538,465千円を計上いたしました。

3. 5ページ

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

(当期の見通し)

(訂正前)

当社グループといたしましては、データセンター運営事業につきましては、顧客の多様化するニーズに対応するため、平成 19 年 1 月に「専用サーバPlatform」、平成 19 年 5 月に「さくらのレンタルサーバビジネスプロ」、また、平成 17 年 7 月にオフィスのIT環境をデータセンターへアウトソースする「ビジネスホスティング」とこれまで以上にサービスラインナップを充実させて、より付加価値の高いサービスを提供することに注力したデータセンター設備の稼働率向上による増収を見込んでおります。

コンテンツ配信事業につきましては、平成 17 年 6 月に「ロード・オブ・ザ・リングス・オンライン アングマールの影」のサービス提供を開始しておりますが、当初予定しておりました会員数を下回って推移しております。下半期においては、「クライアント無料化」及び「無料期間レベルキャップ制」の導入等顧客獲得に注力することによって、会員数の増加を見込んでおります。

システムソリューション事業につきましては、受注高の確保が予想値を下回っており前回予想を下回る見込みです。

なお、38 ページの重要な後発事象の記載のとおりインターネット接続事業の一部を売却することにより、特別利益として 231,396 千円計上する見込みです。

以上の見通しにより、売上高としましては、前連結会計年度比 35.5%増の 6,374 百万円、営業利益 28 百万円、経常損失 44 百万円、当期純損失 457 百万円となる見通しです。

(訂正後)

当社グループといたしましては、データセンター運営事業につきましては、顧客の多様化するニーズに対応するため、平成 19 年 1 月に「専用サーバPlatform」、平成 19 年 5 月に「さくらのレンタルサーバビジネスプロ」、また、平成 19 年 7 月にオフィスのIT環境をデータセンターへアウトソースする「ビジネスホスティング」とこれまで以上にサービスラインナップを充実させて、より付加価値の高いサービスを提供することに注力したデータセンター設備の稼働率向上による増収を見込んでおります。

コンテンツ配信事業につきましては、平成 19 年 6 月に「ロード・オブ・ザ・リングス・オンライン アングマールの影」のサービス提供を開始しておりますが、当初予定しておりました会員数を下回って推移しております。下半期においては、「クライアント無料化」及び「無料期間レベルキャップ制」の導入等顧客獲得に注力することによって、会員数の増加を見込んでおります。

システムソリューション事業につきましては、受注高の確保が予想値を下回っており前回予想を下回る見込みです。

なお、38 ページの重要な後発事象の記載のとおりインターネット接続事業の一部を売却することにより、特別利益として 231,396 千円計上する見込みです。

以上の見通しにより、売上高としましては、前連結会計年度比 35.5%増の 6,374 百万円、営業利益 28 百万円、経常損失 44 百万円、当期純損失 457 百万円となる見通しです。

4. 6 ページ

1. 経営成績

(2) 財政状態に関する分析

(訂正前)

当中間連結会計期間の現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ89,534千円増加し、793,862千円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における営業活動による資金の増加額は、472,610千円となりました。主な要因としては、税金等調整前中間純損失516,974千円、減価償却費 295,967 千円、減損損失400,890千円、前受金の増加額 154,635 千円、売上債権の増加額 199,390 千円であります。

<省略>

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成 18 年 9 月期	平成 19 年 9 月期
自己資本比率 (%)	14.3	<u>△1.0</u>
時価ベースの自己資本比率 (%)	191.1	<u>51.5</u>
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	9.91	<u>6.23</u>
インタレスト・カバレッジ・レシオ	14.1	13.0

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

(訂正後)

当中間連結会計期間の現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ89,534千円増加し、793,862千円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における営業活動による資金の増加額は、472,417千円となりました。主な要因としては、税金等調整前中間純損失483,326千円、減価償却費 295,967 千円、減損損失367,242千円、前受金の増加額 154,635 千円、売上債権の増加額 199,390 千円であります。

<省略>

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成 18 年 9 月期	平成 19 年 9 月期
自己資本比率 (%)	14.3	<u>△0.4</u>
時価ベースの自己資本比率 (%)	191.1	<u>51.3</u>
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	9.91	<u>6.24</u>
インタレスト・カバレッジ・レシオ	14.1	13.0

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

5. 10 ページ

1. 経営成績

(4) 事業等のリスク

(訂正前)

- ⑩ 米国Turbine, Inc. との販売サービス契約(DISTRIBUTION AND SERVICES AGREEMENT)について
平成 16 年 12 月 27 日に米国Turbine, Inc. と「ダンジョンズ&ドラゴンズ・オンライン™ ストームリーチ™」の日本国内におけるゲームソフトの販売の契約を締結しております。この契約は平成 16 年 12 月 27 日より平成 20 年 12 月 27 日が契約期間となっております。また、平成 18 年 8 月 31 日に同米国法人と「ロード・オブ・ザ・リングス・オンライン アングマールの影」の日本国内におけるゲームソフトの販売等を締結しております。この契約は正式サービス開始より 4 年間が契約期間となっております。
- しかし、いずれの契約も双方の合意をもって自動延長もしくは契約期間内での中途解約を認めるとあり、オンラインゲーム事業が想定した会員数に達しなかった場合であっても、双方の合意がなければ契約期間内での中途解約ができず、契約終了日までサービスの提供を継続しなければならない可能性があります。そのため、オンラインゲーム事業を継続するための運営費等が計上され業績に影響を及ぼす可能性があります。

(訂正後)

- ⑪ 米国Turbine, Inc. との販売サービス契約(DISTRIBUTION AND SERVICES AGREEMENT)について
平成 17 年 12 月 27 日に米国Turbine, Inc. と「ダンジョンズ&ドラゴンズ・オンライン™ ストームリーチ™」の日本国内におけるゲームソフトの販売の契約を締結しております。この契約は平成 17 年 12 月 27 日より平成 21 年 12 月 27 日が契約期間となっております。また、平成 18 年 8 月 31 日に同米国法人と「ロード・オブ・ザ・リングス・オンライン アングマールの影」の日本国内におけるゲームソフトの販売等を締結しております。この契約は正式サービス開始より 4 年間が契約期間となっております。
- しかし、いずれの契約も双方の合意をもって自動延長もしくは契約期間内での中途解約を認めるとあり、オンラインゲーム事業が想定した会員数に達しなかった場合であっても、双方の合意がなければ契約期間内での中途解約ができず、契約終了日までサービスの提供を継続しなければならない可能性があります。そのため、オンラインゲーム事業を継続するための運営費等が計上され業績に影響を及ぼす可能性があります。

6. 12 ページ

4. 中間連結財務諸表

(1) 中間連結貸借対照表

(訂正前)

区分	注記 番号	前中間連結会計期間末 (平成 18 年 9 月 30 日)		当中間連結会計期間末 (平成 19 年 9 月 30 日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成 19 年 3 月 31 日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(資産の部)							
I 流動資産							
1 現金及び預金		635,629		793,862		704,328	
2 売掛金		276,966		464,648		273,435	
3 たな卸資産		123,458		133,305		130,085	
4 その他		237,222		112,422		274,665	
貸倒引当金		△5,079		△27,455		△13,479	
流動資産合計		1,268,198	26.7	1,476,784	29.4	1,369,036	26.0
II 固定資産							
1 有形固定資産							
(1) 建物		1,585,177		1,521,573		1,636,030	
(2) 工具器具備品		631,516		832,836		754,243	
有形固定資産合計		2,216,693	46.6	2,354,409	47.0	2,390,273	45.4
2 無形固定資産							
(1) のれん		117,319		—		62,775	
(2) 専用実施権		215,839		—		235,260	
(3) ソフトウェア		229,720		141,928		212,050	
(4) ソフトウェア 仮勘定		110,398		304,978		267,662	
(5) その他		3,079		5,000		5,250	
無形固定資産合計		676,357	14.2	451,907	9.0	782,999	14.9
3 投資その他の資産							
(1) 投資有価証券		189,023		281,618		317,173	
(2) 敷金保証金		365,297		376,426		365,708	
(3) その他		42,858		74,106		38,560	
投資その他の 資産合計		597,180	12.5	732,152	14.6	721,442	13.7
固定資産合計		3,490,231	73.3	3,538,469	70.6	3,894,715	74.0
資産合計		4,758,429	100.0	5,015,253	100.0	5,263,751	100.0

区分	注記 番号	前中間連結会計期間末 (平成 18 年 9 月 30 日)		当中間連結会計期間末 (平成 19 年 9 月 30 日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成 19 年 3 月 31 日)		
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	
(負債の部)								
I		流動負債						
1		246,809		314,727		297,164		
2		531,650		656,668		728,002		
3		229,220		328,711		285,000		
4		434,809		590,608		423,875		
5		4,299		6,283		6,137		
6		555,265		877,240		722,604		
7		77,926		79,676		85,099		
8		274,380		385,502		271,640		
		2,354,360	49.5	3,239,418	64.6	2,819,523		53.6
II		固定負債						
1		821,380		817,417		874,770		
2		797,468		903,272		976,758		
3		238		16,448		21,543		
		1,619,086	34.0	1,737,138	34.6	1,873,071		35.6
		3,973,447	83.5	4,976,556	99.2	4,692,595		89.2
(純資産の部)								
I		株主資本						
1		391,450	8.2	395,050	7.9	395,050	7.5	
2		225,650	4.7	229,250	4.5	229,250	4.4	
3		65,386	1.4	△673,787	△13.4	△117,949	△2.3	
		682,486	14.3	△49,487	△1.0	506,350	9.6	
II		評価・換算差額等						
		為替換算調整勘定						
		—	—	218	0.0	451	0.0	
III		新株予約権						
		3,168	0.1	36,949	0.8	20,410	0.4	
IV		少数株主持分						
		99,326	2.1	51,017	1.0	43,943	0.8	
		784,981	16.5	38,697	0.8	571,156	10.8	
		4,758,429	100.0	5,015,253	100.0	5,263,751	100.0	

(訂正後)

区分	注記 番号	前中間連結会計期間末 (平成 18 年 9 月 30 日)		当中間連結会計期間末 (平成 19 年 9 月 30 日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成 19 年 3 月 31 日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(資産の部)							
I 流動資産							
1 現金及び預金		635,629		793,862		704,328	
2 売掛金		276,966		464,648		273,435	
3 たな卸資産		123,458		133,305		130,085	
4 その他		237,222		112,422		274,665	
貸倒引当金		△5,079		△27,455		△13,479	
流動資産合計		1,268,198	26.7	1,476,784	29.3	1,369,036	26.0
II 固定資産							
1 有形固定資産							
(1) 建物		1,585,177		1,521,573		1,636,030	
(2) 工具器具備品		631,516		832,836		754,243	
有形固定資産合計		2,216,693	46.6	2,354,409	46.7	2,390,273	45.4
2 無形固定資産							
(1) のれん		117,319		—		62,775	
(2) 専用実施権		215,839		—		235,260	
(3) ソフトウェア		229,720		192,909		212,050	
(4) ソフトウェア 仮勘定		110,398		304,978		267,662	
(5) その他		3,079		5,000		5,250	
無形固定資産合計		676,357	14.2	502,888	10.0	782,999	14.9
3 投資その他の資産							
(1) 投資有価証券		189,023		253,174		317,173	
(2) 敷金保証金		365,297		376,426		365,708	
(3) その他		42,858		73,769		38,560	
投資その他の 資産合計		597,180	12.5	703,370	14.0	721,442	13.7
固定資産合計		3,490,231	73.3	3,560,668	70.7	3,894,715	74.0
資産合計		4,758,429	100.0	5,037,453	100.0	5,263,751	100.0

区分	注記 番号	前中間連結会計期間末 (平成 18 年 9 月 30 日)		当中間連結会計期間末 (平成 19 年 9 月 30 日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成 19 年 3 月 31 日)		
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	
(負債の部)								
I		流動負債						
1		246,809		314,727		297,164		
2		531,650		656,668		728,002		
3		229,220		328,711		285,000		
4		434,809		590,608		423,875		
5		4,299		6,283		6,137		
6		555,265		877,240		722,604		
7		77,926		79,676		85,099		
8		274,380		385,443		271,640		
		2,354,360	49.5	3,239,358	64.3	2,819,523		53.6
II		固定負債						
1		821,380		817,417		874,770		
2		797,468		903,272		976,758		
3		238		16,448		21,543		
		1,619,086	34.0	1,737,138	34.5	1,873,071		35.6
		3,973,447	83.5	4,976,496	98.8	4,692,595		89.2
(純資産の部)								
I		株主資本						
1		391,450	8.2	395,050	7.8	395,050	7.5	
2		225,650	4.7	229,250	4.6	229,250	4.4	
3		65,386	1.4	△643,568	△12.8	△117,949	△2.3	
		682,486	14.3	△19,268	△0.4	506,350	9.6	
II		評価・換算差額等 為替換算調整勘定						
		—	—	218	0.0	451	0.0	
III		新株予約権						
		3,168	0.1	36,949	0.7	20,410	0.4	
IV		少数株主持分						
		99,326	2.1	43,057	0.9	43,943	0.8	
		784,981	16.5	60,956	1.2	571,156	10.8	
		4,758,429	100.0	5,037,453	100.0	5,263,751	100.0	

7. 17 ページ

4. 中間連結財務諸表

(2) 中間連結損益計算書

(訂正前)

区分	注記 番号	前中間連結会計期間 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 9 月 30 日)		当中間連結会計期間 (自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 9 月 30 日)		前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日)	
		金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)
I 売上高		2,042,666	100.0	3,131,133	100.0	4,703,286	100.0
II 売上原価		1,667,765	81.6	2,406,636	76.9	3,796,296	80.7
売上総利益		374,900	18.4	724,496	23.1	906,989	19.3
III 販売費及び一般管理費		525,438	25.8	706,193	22.5	1,178,225	25.1
営業利益又は 営業損失(△)		△150,537	△7.4	18,303	0.6	△271,235	△5.8
IV 営業外収益							
1 受取利息		61		404		239	
2 受取配当金		—		—		816	
3 為替差益		413		192		776	
4 未請求債務取崩額		—		—		877	
5 未払消費税等戻入益		—		—		3,365	
6 法人税等還付加算金		—		865		—	
7 関係会社業務支援料		—		4,459		4,219	
8 その他		689	0.1	1,969	0.2	641	0.2
V 営業外費用							
1 支払利息		17,840		36,782		48,855	
2 株式交付費		535		—		447	
3 持分法による 投資損失		—		10,562		31,665	
4 その他		508	0.9	424	1.5	4,793	1.8
経常損失		168,258	△8.2	21,573	△0.7	346,062	△7.4
VI 特別利益							
投資有価証券売却益		—		28,444		—	
貸倒引当金戻入益		2,310	0.1	10	0.9	2,310	0.1
VII 特別損失							
1 固定資産売却損		—		2,008		—	
2 投資有価証券評価損		—		65,483		—	
3 減損損失		—		400,890		161,001	
4 のれん償却		—		54,928		41,203	
5 固定資産除却損		2,206	0.1	544	16.7	3,296	4.4
税金等調整前 中間(当期)純損失		168,154	△8.2	516,974	△16.5	549,253	△11.7
法人税、住民税 及び事業税		2,200		2,695		3,394	
法人税等調整額		△16,322	△0.6	47,841	1.6	△11,137	△0.2
少数株主利益		2,620	0.1	1,073	0.1	△47,786	△1.0
中間(当期)純損失		156,653	△7.7	568,585	△18.2	493,723	△10.5

(訂正後)

区分	注記 番号	前中間連結会計期間 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 9 月 30 日)		当中間連結会計期間 (自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 9 月 30 日)		前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日)				
		金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)			
I 売上高			2,042,666	100.0		3,131,133	100.0		4,703,286	100.0
II 売上原価			1,667,765	81.6		2,406,636	76.9		3,796,296	80.7
売上総利益			374,900	18.4		724,496	23.1		906,989	19.3
III 販売費及び一般管理費			525,438	25.8		706,193	22.5		1,178,225	25.1
営業利益又は 営業損失(△)			△150,537	△7.4		18,303	0.6		△271,235	△5.8
IV 営業外収益										
1 受取利息		61			404			239		
2 受取配当金		—			—			816		
3 為替差益		413			192			776		
4 未請求債務取崩額		—			—			877		
5 未払消費税等戻入益		—			—			3,365		
6 法人税等還付加算金		—			865			—		
7 関係会社業務支援料		—			4,459			4,219		
8 その他		689	1,164	0.1	1,969	7,892	0.2	641	10,935	0.2
V 営業外費用										
1 支払利息		17,840			36,782			48,855		
2 株式交付費		535			—			447		
3 持分法による 投資損失		—			10,562			31,665		
4 その他		508	18,884	0.9	424	47,769	1.5	4,793	85,762	1.8
経常損失			168,258	△8.2		21,573	△0.7		346,062	△7.4
VI 特別利益										
1 投資有価証券売却益		—			28,444			—		
2 貸倒引当金戻入益		2,310	2,310	0.1	10	28,454	0.9	2,310	2,310	0.1
VII 特別損失										
1 固定資産売却損		—			2,008			—		
2 投資有価証券評価損		—			65,483			—		
3 減損損失		—			367,242			161,001		
4 のれん償却額		—			54,928			41,203		
5 固定資産除却損		2,206	2,206	0.1	544	490,207	15.6	3,296	205,501	4.4
税金等調整前 中間(当期)純損失			168,154	△8.2		483,326	△15.4		549,253	△11.7
法人税、住民税 及び事業税		2,200			2,695			3,394		
法人税等調整額		△16,322	△14,121	△0.6	47,841	50,536	1.6	△11,137	△7,743	△0.2
少数株主利益又は 少数株主損失(△)			2,620	0.1		4,602	0.2		△47,786	△1.0
中間(当期)純損失			156,653	△7.7		538,465	△17.2		493,723	△10.5

8. 19 ページ

4. 中間連結財務諸表

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

(訂正前)

当中間連結会計期間(自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 9 月 30 日)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
平成 19 年 3 月 31 日残高(千円)	395,050	229,250	△ 117,949	506,350
中間連結会計期間中の変動額				
中間純損失			<u>△568,585</u>	<u>△568,585</u>
持分変動に伴う剰余金増加額			<u>12,746</u>	<u>12,746</u>
純資産の部に直接計上された 為替換算調整勘定の増減				
株主資本以外の項目の中間連結 会計期間中の変動額(純額)				
中間連結会計期間中の変動額合計(千円)	—	—	<u>△555,838</u>	<u>△555,838</u>
平成 19 年 9 月 30 日残高(千円)	395,050	229,250	<u>△673,787</u>	<u>△49,487</u>

	評価・換算差額等	新株予約権	少数株主持分	純資産合計
	為替換算調整勘定			
平成 19 年 3 月 31 日残高(千円)	451	20,410	43,943	571,156
中間連結会計期間中の変動額				
中間純損失				<u>△568,585</u>
持分変動に伴う剰余金増加額				<u>12,746</u>
純資産の部に直接計上された 為替換算調整勘定の増減	△233			△233
株主資本以外の項目の中間連結 会計期間中の変動額(純額)		16,538	<u>7,073</u>	<u>23,612</u>
中間連結会計期間中の変動額合計(千円)	△ 233	16,538	<u>7,073</u>	<u>△532,459</u>
平成 19 年 9 月 30 日残高(千円)	218	36,949	<u>51,017</u>	<u>38,697</u>

(訂正後)

当中間連結会計期間(自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 9 月 30 日)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
平成 19 年 3 月 31 日残高(千円)	395,050	229,250	△ 117,949	506,350
中間連結会計期間中の変動額				
中間純損失			<u>△538,465</u>	<u>△538,465</u>
持分変動に伴う剰余金増加額			<u>12,846</u>	<u>12,846</u>
純資産の部に直接計上された 為替換算調整勘定の増減				
株主資本以外の項目の中間連結 会計期間中の変動額(純額)				
中間連結会計期間中の変動額合計(千円)	—	—	<u>△525,618</u>	<u>△525,618</u>
平成 19 年 9 月 30 日残高(千円)	395,050	229,250	<u>△643,568</u>	<u>△19,268</u>

	評価・換算差額等	新株予約権	少数株主持分	純資産合計
	為替換算調整勘定			
平成 19 年 3 月 31 日残高(千円)	451	20,410	43,943	571,156
中間連結会計期間中の変動額				
中間純損失				<u>△538,465</u>
持分変動に伴う剰余金増加額				<u>12,846</u>
純資産の部に直接計上された 為替換算調整勘定の増減	<u>△233</u>			<u>△233</u>
株主資本以外の項目の中間連結 会計期間中の変動額(純額)		16,538	<u>△886</u>	<u>15,651</u>
中間連結会計期間中の変動額合計(千円)	<u>△ 233</u>	16,538	<u>△886</u>	<u>△510,200</u>
平成 19 年 9 月 30 日残高(千円)	218	36,949	<u>43,057</u>	<u>60,956</u>

9. 21 ページ

4. 中間連結財務諸表

(4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書
(訂正前)

区分	注記 番号	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間	前連結会計年度の 要約連結キャッシュ・ フロー計算書
		(自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 9 月 30 日)	(自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 9 月 30 日)	(自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日)
		金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前中間(当期)純損失(△)		△ 168,154	<u>△ 516,974</u>	△ 549,253
減価償却費		173,776	295,967	460,261
のれん償却額		13,340	62,775	67,884
貸倒引当金の増減額		△ 530	13,975	7,869
賞与引当金の増減額		20,757	△ 5,422	27,930
受取利息及び受取配当金		△ 61	△ 404	△ 239
支払利息		17,840	36,782	48,855
投資有価証券売却益		—	△ 28,444	—
投資有価証券評価損		—	65,483	—
固定資産除却損		2,206	544	3,296
<u>有形固定資産売却損</u>		—	2,008	—
減損損失		—	<u>400,890</u>	161,001
新株予約権の増加額		3,168	16,538	20,410
株式交付費		535	—	447
為替差損益		△ 239	<u>192</u>	227
持分法による投資損失		—	10,562	31,665
未払消費税等の増減額		△ 18,347	30,631	△ 18,961
未収消費税等の増減額		△ 71,707	71,293	△ 62,039
売上債権の増加額		△ 94,859	△ 199,390	△ 91,328
前受金の増加額		88,295	154,635	255,633
たな卸資産の増加額		△ 28,238	△ 12,878	△ 34,865
仕入債務の増加額		130,991	17,563	181,346
その他流動資産の増減額		13,692	3,235	6,428
その他流動負債の増加額		227,124	121,205	225,258
その他固定資産の減少額		—	△ 42,250	△ 34,322
その他固定負債の減少額		—	△ 22,648	—
連結除外に伴うキャッシ ュフロー調整額		—	—	88,942
小計		309,591	<u>475,872</u>	796,449
利息及び配当金の受取額		61	404	239
利息の支払額		△ 17,933	△ 36,313	△ 47,726
法人税等の支払額		△ 38,677	32,647	△ 76,775
営業活動による キャッシュ・フロー		253,042	<u>472,610</u>	672,186

		前中間連結会計期間 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 9 月 30 日)	当中間連結会計期間 (自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 9 月 30 日)	前連結会計年度の 要約連結キャッシュ・ フロー計算書 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日)
区分	注記 番号	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
有形固定資産の取得による支出		△ 833,525	△ 151,400	△ 1,232,520
無形固定資産の取得による支出		△ 260,674	△ 48,658	△ 350,028
投資有価証券の取得による支出		△ 167,423	—	△ 222,423
連結の範囲の変更を伴う 子会社株式の売却による支出		—	△ 3,611	—
敷金保証金の支出		△ 11,795	△ 10,717	△ 12,355
貸付による支出		—	—	△ 7,353
貸付金の回収による収入		—	3,556	—
投資活動による キャッシュ・フロー		△ 1,273,418	△ 210,831	△ 1,824,681
III 財務活動による キャッシュ・フロー				
短期借入れによる収入		560,000	140,000	1,023,000
長期借入れによる収入		215,000	121,689	465,000
短期借入金の返済による支出		△30,000	△211,334	△294,998
長期借入金の返済による支出		△87,750	△133,642	△230,229
株式の発行による収入		49,364	—	56,652
リース債務等の返済による支出		△41,773	△94,516	△113,277
少数株主からの払込による収入		42,444	6,000	2,000
配当金の支払額		△15,231	△15	△15,261
財務活動による キャッシュ・フロー		692,054	△171,818	892,885
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額		239	<u>△425</u>	224
V 現金及び現金同等物の増減額		△328,082	89,534	△259,384
VI 現金及び現金同等物の期首残高		963,712	704,328	963,712
VII 現金及び現金同等物の 中間期末(期末)残高		635,629	793,862	704,328

(訂正後)

		前中間連結会計期間 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 9 月 30 日)	当中間連結会計期間 (自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 9 月 30 日)	前連結会計年度の 要約連結キャッシュ・ フロー計算書 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日)
区分	注記 番号	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前中間(当期)純損失(△)		△ 168,154	<u>△483,326</u>	△ 549,253
減価償却費		173,776	295,967	460,261
のれん償却額		13,340	62,775	67,884
貸倒引当金の増減額		△ 530	13,975	7,869
賞与引当金の増減額		20,757	△ 5,422	27,930
受取利息及び受取配当金		△ 61	△ 404	△ 239
支払利息		17,840	36,782	48,855
投資有価証券売却益		—	△ 28,444	—
投資有価証券評価損		—	65,483	—
固定資産除却損		2,206	544	3,296
<u>固定資産売却損</u>		—	2,008	—
減損損失		—	<u>367,242</u>	161,001
新株予約権の増加額		3,168	16,538	20,410
株式交付費		535	—	447
為替差損益		△ 239	—	227
持分法による投資損失		—	10,562	31,665
未払消費税等の増減額		△ 18,347	30,631	△ 18,961
未収消費税等の増減額		△ 71,707	71,293	△ 62,039
売上債権の増加額		△ 94,859	△ 199,390	△ 91,328
前受金の増加額		88,295	154,635	255,633
たな卸資産の増加額		△ 28,238	△ 12,878	△ 34,865
仕入債務の増加額		130,991	17,563	181,346
その他流動資産の増減額		13,692	3,235	6,428
その他流動負債の増加額		227,124	121,205	225,258
その他固定資産の減少額		—	△ 42,250	△ 34,322
その他固定負債の減少額		—	△ 22,648	—
連結除外に伴うキャッシュ・ フロー調整額		—	—	88,942
小計		309,591	<u>475,679</u>	796,449
利息及び配当金の受取額		61	404	239
利息の支払額		△ 17,933	△ 36,313	△ 47,726
法人税等の受払額		△ 38,677	32,647	△ 76,775
営業活動による キャッシュ・フロー		253,042	<u>472,417</u>	672,186

		前中間連結会計期間 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 9 月 30 日)	当中間連結会計期間 (自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 9 月 30 日)	前連結会計年度の 要約連結キャッシュ・ フロー計算書 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日)
区分	注記 番号	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
有形固定資産の取得による支出		△ 833,525	△ 151,400	△ 1,232,520
無形固定資産の取得による支出		△ 260,674	△ 48,658	△ 350,028
投資有価証券の取得による支出		△ 167,423	—	△ 222,423
連結の範囲の変更を伴う 子会社株式の売却による支出		—	△ 3,611	—
敷金保証金の支出		△ 11,795	△ 10,717	△ 12,355
貸付による支出		—	—	△ 7,353
貸付金の回収による収入		—	3,556	—
投資活動による キャッシュ・フロー		△ 1,273,418	△ 210,831	△ 1,824,681
III 財務活動による キャッシュ・フロー				
短期借入れによる収入		560,000	140,000	1,023,000
長期借入れによる収入		215,000	121,689	465,000
短期借入金の返済による支出		△30,000	△211,334	△294,998
長期借入金の返済による支出		△87,750	△133,642	△230,229
株式の発行による収入		49,364	—	56,652
リース債務等の返済による支出		△41,773	△94,516	△113,277
少数株主からの払込による収入		42,444	6,000	2,000
配当金の支払額		△15,231	△15	△15,261
財務活動による キャッシュ・フロー		692,054	△171,818	892,885
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額		239	<u>△233</u>	224
V 現金及び現金同等物の増減額		△328,082	89,534	△259,384
VI 現金及び現金同等物の期首残高		963,712	704,328	963,712
VII 現金及び現金同等物の 中間期末(期末)残高		635,629	793,862	704,328

10. 23 ページ

4. 中間連結財務諸表

(5) 継続企業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況
(訂正前)

前中間連結会計期間 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 9 月 30 日)	当中間連結会計期間 (自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 9 月 30 日)	前連結会計年度 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日)
	<p>当社グループは、当中間連結会計期間において、オンラインゲーム事業について当初想定しておりました収益及びキャッシュフローが計画に達成せず、対象となる工具器具備品及びソフトウェア並びに専用実施権の減損処理を行い、リース資産についてはリース資産減損勘定を認識した結果<u>391,232</u>千円の減損損失が発生いたしました。また、連結子会社株式会社カイロスの純資産価額が著しく悪化したため、当該連結子会社に関するのれんの帳簿価額を全額減損し、のれん償却額として特別損失に計上いたしました。</p> <p>これに加えて、投資会社の純資産価額が著しく悪化したため、65,483千円の投資有価証券評価損を計上いたしました。</p> <p>上記合計で<u>511,644</u>千円の特別損失を計上した結果、中間純損失が<u>568,585</u>千円となり、当中間連結会計期間において<u>49,487</u>千円の債務超過となっております。</p> <p>これにより、当グループには継続企業の前提に関する重要な疑義が存在しております。</p> <p>中間連結財務諸表提出会社である当社は、当該状況を解消すべく、以下の施策を進めております。</p>	

(訂正後)

前中間連結会計期間 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 9 月 30 日)	当中間連結会計期間 (自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 9 月 30 日)	前連結会計年度 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日)
_____	<p>当社グループは、当中間連結会計期間において、オンラインゲーム事業について当初想定しておりました収益及びキャッシュ・フローが計画に達成せず、対象となる工具器具備品及びソフトウェア並びに専用実施権の減損処理を行い、リース資産についてはリース資産減損勘定を認識した結果<u>357,584</u>千円の減損損失が発生いたしました。また、連結子会社株式会社カイロスの純資産価額が著しく悪化したため、当該連結子会社に関するのれんの帳簿価額を全額減損し、のれん償却額として特別損失に計上いたしました。</p> <p>これに加えて、投資会社の純資産価額が著しく悪化したため、<u>65,483</u>千円の投資有価証券評価損を計上いたしました。</p> <p>上記合計で<u>477,996</u>千円の特別損失を計上した結果、中間純損失が<u>538,465</u>千円となり、当中間連結会計期間において<u>19,268</u>千円の債務超過となっております。</p> <p>これにより、当グループには継続企業の前提に関する重要な疑義が存在しております。</p> <p>中間連結財務諸表提出会社である当社は、当該状況を解消すべく、以下の施策を進めております。</p>	_____

11. 37 ページ

(訂正前)

(1株当たり情報)

前中間連結会計期間 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 9 月 30 日)	当中間連結会計期間 (自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 9 月 30 日)	前連結会計年度 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日)
1株当たり純資産額 21,244円07銭 1株当たり中間純損失 5,011円94銭 なお、潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額については、潜在株式が存在しますが、1株当たり中間純損失のため記載しておりません。	1株当たり純資産額 <u>△1,526円77銭</u> 1株当たり中間純損失 <u>17,619円62銭</u> なお、潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額については、潜在株式が存在しますが、1株当たり中間純損失のため記載しておりません。	1株当たり純資産額 15,705円06銭 1株当たり当期純損失 15,585円33銭 なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しますが、1株当たり当期純損失のため記載しておりません。

(注) 1株当たり中間(当期)純利益及び潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益の算定上の基礎

項目	前中間連結会計期間 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 9 月 30 日)	当中間連結会計期間 (自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 9 月 30 日)	前連結会計年度 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日)
中間損益計算書上の中間純利益又は中間(当期)純損失(千円)	△156,653	<u>△568,585</u>	△493,723
普通株式に係る中間純利益又は中間(当期)純損失(千円)	△156,653	<u>△568,585</u>	△493,723
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—	—
普通株式の期中平均株式数(株)	31,256	32,270	31,678
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要	①新株引受権方式による ストックオプション 普通株式 104株 ②新株予約権 普通株式 690株 なお、これらの概要は 「第4提出会社の状況、 1株式等の状況、(2)新株 予約権等の状況」に記載 のとおりであります。	—	—

(訂正後)

(1株当たり情報)

前中間連結会計期間 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 9 月 30 日)	当中間連結会計期間 (自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 9 月 30 日)	前連結会計年度 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日)
1株当たり純資産額 21,244円07銭 1株当たり中間純損失 5,011円94銭 なお、潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額については、潜在株式が存在しますが、1株当たり中間純損失のため記載しておりません。	1株当たり純資産額 <u>△590円32銭</u> 1株当たり中間純損失 <u>16,686円26銭</u> なお、潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額については、潜在株式が存在しますが、1株当たり中間純損失のため記載しておりません。	1株当たり純資産額 15,705円06銭 1株当たり当期純損失 15,585円33銭 なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しますが、1株当たり当期純損失のため記載しておりません。

(注) 1株当たり中間(当期)純損失の算定上の基礎

項目	前中間連結会計期間 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 9 月 30 日)	当中間連結会計期間 (自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 9 月 30 日)	前連結会計年度 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日)
中間損益計算書上の中間(当期)純損失(千円)	△156,653	△538,465	△493,723
普通株式に係る中間(当期)純損失(千円)	△156,653	△538,465	△493,723
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—	—
普通株式の期中平均株式数(株)	31,256	32,270	31,678
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要	①新株引受権方式による ストックオプション 普通株式 104株 ②新株予約権 普通株式 690株 なお、これらの概要は 「第4提出会社の状況、 1株式等の状況、(2)新株 予約権等の状況」に記載 のとおりであります。	—	—

以上